

岩本ゼミナール機関誌

第7号

2002年度版

京都大学経済学部

岩本武和研究室

岩本ゼミ機関紙 第7号【2002年度版】

目次

1. はじめに	岩本武和	2
2. ゼミ単位取得論文		
ビッグバン以降の経済政策における一考察	7期生 米崎達也	4
「国家破産」のルールに関する一考察	8期生 小椋文智	20
世銀と開発金融	8期生 河村知晴	34
中国金融業界の展望	8期生 櫻本剛弘	48
グローバリゼーションの成立と途上国	8期生 城山卓也	63
グローバリゼーションとIMF政策	8期生 山村智子	71
3. 2, 3回生インゼミ		
対高崎経済大学矢野ゼミナールディベート		84
対関西学院大学鈴木ゼミナールディベート		86
合同ゼミ		90
4. 特別寄稿	岩本武和	122
5. 2001年度決算報告	南井亨	126
6. OB・OGの方へ		127
7. 編集後記	城山卓也	128
8. 2002年度ゼミ名簿		

OB・OGの方へ

● 寄付金のお願い

2002年度もたくさんの方からの寄付金を頂きありがとうございました。現役生を代表して、御礼申し上げます。今年度も新ゼミ生が加わり、ますますゼミ活動も活発にしていきたいと考えております。

2003年度も改めて寄付金をお願いしたいと思っておりますので、一人一口7000円にて寄付をお願い致します。できましたら、インゼミの始まる秋口までに下記の口座にお振込みをお願い致します。

みずほ銀行 百万遍支店 普通預金
口座番号 476-2003967
京都大学経済学部岩本ゼミナール 岩本武和 様

● 青竹会について

2002年度も多数の方のご参加ありがとうございました。次回は2004年9月半ば頃に開催する予定ですので、ご参加のほどよろしくお願い致します。

● ホームページについて

もう既にご存知の方も多数いらっしゃると思いますが、岩本ゼミナールのホームページがひっそりと運営されています。普段、お目にかかることが少ないOB・OGの皆様も大いに参加して下さって、現役生との交流の場になればと願っています。ゼミに対する批判・要望から雑談までなんでも結構ですので掲示板への書き込み、よろしくお願い致します。

<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Library/3251/>

編集後記

本年度もいよいよ終わりを迎えようとしていますが、私には少々心配事が付きまとっています。果たして、無事に卒業式を迎えられるのでしょうか。自分らしいといえれば自分らしいのですが、私自身のルーズな性格で先生やゼミ生の皆さんには迷惑をかけっぱなしで、申し訳ないです。しかし、皆さんの力添えで何とか最後の大役も終えられそうで、ホッとしています。

あっという間の4年間が過ぎ、我々八期生も来年度からは社会に出て行く者、勉学を極めようとする者など、様々な目標を持ってこれからの人生を歩んでゆくこととなります。それぞれに違った世界が待っていることだと思いますが、春夏合宿やインゼミ等、この岩本ゼミで経験したことは必ずや、どこかで役立つだろうと思います。

在校生諸君も、インゼミ等で苦しい時があるかもしれませんが、新ゼミ長のもとで最後まで妥協しないでがんばってください。必ず、有意義なものが後に残るはずです。

最後になりましたが、岩本先生、柴田さん、諸先輩方本当にお世話になりました。卒業生を代表して、この場を借りてお礼をいいたいと思います。また、いろいろな面で私を助けてくれた同期のみんなにも感謝しています。

これからの岩本ゼミの益々の繁栄を願って、そして無事卒業式に出席できることを祈って、この機関紙の締めくくりとさせていただきます。

2003年3月8日

城山卓也

岩本ゼミナール機関誌 第5号

2002年度版

2003年3月25日
京都大学経済学部
岩本武和研究室発行

禁無断転載